

あおもりのちの電話

2012年8月

VOL. 37

— 不透明な中での提案 —

NPO 法人あおもりのちの電話

研修委員長 藤林正雄



これから記載することは、自省を含め非常に辛口になりそうです。

現在、公開講座「あおもりのちの電話カウンセリング講座」を開催し19期生の相談員を養成している最中ですが、参加者は10人程度です。あおもりのちの電話開局18年目であり、開設期間を含めると20年近くになります。しかし相談員の実働はここ数年減少傾向にあり、相談員の養成が追いつかない上、相談員希望者が激減している状況です。

他方、日本の自殺者が3万人を超えて11年以上が過ぎ、幾分の改善傾向を示しているものの昨年5月・6月の自殺者は被災地以外の地域で20数%増加という記事がありました。

—自殺予防に貢献しているのか?—

ここで何を言いたいのかと言うと、あおもりのちの電話はボランティアによる電話という媒体を通じた自殺予防活動を展開してきましたが、果たして自殺予防という役割を担ってきたと言えるのかということ。果たしてこれまでの活動と流れで良いのか、という問題提起をしたいのです。

確かに、昨年は青森県の自殺者数と自殺率の減少は見られましたが、今後もこの肯定的傾向が持続すると言いきれないところがあります。この傾向にあおもりのちの電話はどの程度貢献しているのでしょうか。

全国的な展開として毎月10日の自殺予防フリーダイヤルと震災フリーダイヤル、あおもりのちの電話独自の毎月1日の県民のためのフリーダイヤルと言う活動を展開しています。

しかし、自殺予防にどの程度の効果と役割を果たしているのか不透明です。つまり、ボランティアという市民運動の限界を踏まえつつもあおもりのちの電話の自殺予防活動としての不甲斐なさ、その中で活動している自分自身の不甲斐なさに怒りを覚えているのです。相談員一人ひとりのもつ電話相談を通しての経験と強力な力・能力をあおもりのちの電話は生かし切っていない気がしてならないのです。

—これからの可能性と提案—

いのちの電話の基本であるボランティア・シップ（暖かなまなざし・深い関心と心からの共感・隣人としての語りかけ）と傾聴を自殺予防という地域活動にどう生かしていくのか積極的に検討すべき時期に来ているのではないのでしょうか。また、ここ数年停滞していたあおもりのちの電話のPR活動や周知活動に力を注ぐ必要があります。

何よりも、相談員を積極的に地域活動に参加できる機会をつくり出すことが必要ではないでしょうか。例えば、市町村で行っている自殺予防のための傾聴講座の委託を受けるとか、あるいはその講師として相談の派遣を行うとか、傾聴の場を提供設定するなどが考えられます。

最後に、日々電話相談活動をしているあおもりのちの電話相談員としての能力と熱意に感服しています。そして心から誇りに感じ、また感謝をしています。私もその一員であることに誇りを感じています。相談員一人ひとりが情熱を失うことなく継続して活動していくことを期待しています。

相談電話 0172-33-7830

(毎日12:00~21:00)

2011年度事業報告・2012年度事業計画

◇2011年度事業報告

- I. 電話相談事業
 ・受付時間 12:00～21:00 年中無休
 ・電話機 2台 ・実働相談員48名
 ・震災フリーダイヤル12:00～20:00
 9月より、8日間に1回担当
- II. 相談員養成・研修事業
 (1) 第17期生相談員養成
 ・養成講座第1課程「カウンセリング講座」
 5月28日～7月16日(毎週土曜日) 於:弘前市
 ・相談員希望者の面接 7月23日
 希望者 10名
 ・第2課程(人間関係基礎訓練)
 9月3日,10日,17日,10月1日
 受講者10名
 ・宿泊研修 9月23日～24日
 於:そうまロマンピア
 ・第3課程(精神疾患の理解と対応他)
 11月12日,19日,20日,26日,12月3日
 受講者8名
 ・第4課程(ロールプレイング)
 2月4日,18日,19日,25日,3月3日
 3月10日,17日,24日,4月14日
 受講者 8名
- (2) 相談員研修
 ・全体研修会Ⅰ 5月14日
 ・全体研修会Ⅱ 8月27日
 ・1泊研修会 11月12日～13日
 講師 藤林正雄氏他
 ・スキルアップ研修Ⅳ 5月21日～22日
 講師 福山清蔵氏
 ・継続研修会 毎月1回開催
- III. 普及・広報事業
 ・機関紙「あおもりのちの電話」
 vol.35,36発行
 ・周知用ポスター、ミニカード配布
 ・弘前市カルチャアロード出展 9月25日
 ・チャリティーコンサート開催 3月10日
 出演 木田俊之氏
 会場 弘前市 スペースベネガ
- IV. 会務運営
 (1) 諸会議の開催
 ・理事会 4回
 ・研修委員会 12回
 ・広報委員会 5回
- (2) 連盟関係諸会議の参加
 ・連盟総会 6月3日 於:東京
 ・全国研修担当者会議 12月1日～2日 於:東京
 ・事務局長会議 7月14日～15日 於:東京
 ・自殺予防シンポジウム 12月16日 於:沖縄

- V. 厚生労働省補助事業
 ・フリーダイヤルの実施
 毎月10日実施(12:00～21:00)
- VI. 青森県補助事業
 ・青森県民のためのフリーダイヤルの実施
 毎月1日実施(12:00～21:00)
 ・公開講座 10月5日
 講師 江川紹子氏

◇2012年度事業計画

- I. 電話相談事業
 ・受付時間 12:00～21:00 年中無休
 ・電話機 2台
 ・震災フリーダイヤル12:00～20:00
 8日間に1回担当
- II. 相談員養成・研修事業
 (1) 第18期生相談員養成
 ・養成講座第1課程
 カウンセリング講座として開催
 5月19日～7月7日(毎週土曜日)
 ・相談員希望者の面接(7月14日)
 ・第2課程(人間関係基礎訓練)
 ・宿泊研修 9月22日～23日
 ・第3課程(精神疾患の理解と対応他)
 ・第4課程(ロールプレイング)
- (2) 相談員研修
 ・全体研修会5月12日,9月1日
 ・1泊研修会 11月12日～13日
 ・継続研修会 毎月1回開催
 ・スーパーバイザー研修会
 ・相談員全国研修会
- III. 普及・広報事業
 ・機関紙「あおもりのちの電話」発行
 ・周知用ポスター、ミニカード配布
 ・チャリティーコンサート開催
 ・弘前市カルチャアロード出展
- IV. 会務運営
 (1) 諸会議の開催
 ・理事会 ・研修委員会
 ・広報委員会
- (2) 連盟関係諸会議の参加
 ・連盟総会
 ・事務局長会議
 ・自殺予防シンポジウム
- V. 厚生労働省補助事業
 ・フリーダイヤルの実施
 毎月10日実施(12:00～21:00)
 ・自殺予防講演会
- VI. 青森県補助事業
 ・青森県民のためのフリーダイヤルの実施
 毎月1日実施(12:00～21:00)
 ・公開講座

[2011年度決算・2012年度予算]

〈収入の部〉

科目	11年度決算	12年度予算
1.会費収入		
1)正会員費	565,000	600,000
2)賛助会員費	2,331,000	2,800,000
2.事業収入		
1)受講料	351,000	500,000
3.寄付金	600,000	300,000
4.補助金	1,829,000	1,829,000
5.配分金	110,000	100,000
6.雑収入	29,041	26,450
小計	5,815,041	6,155,450
7.前年度繰越金	59,905	64,550
収入合計	5,874,946	6,220,000

〈支出の部〉

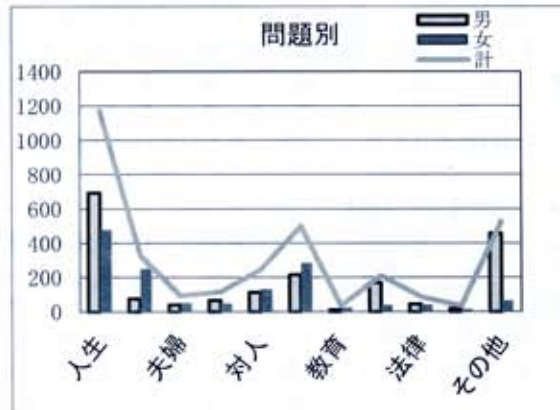
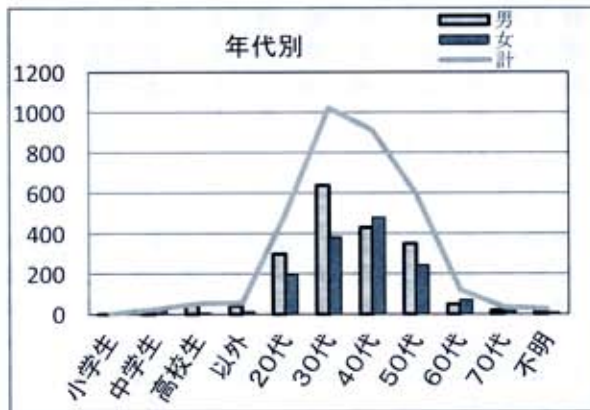
科目	11年度決算	12年度予算
1.事業費		
1)電話相談業務事業費	2,481,371	2,650,000
2)相談員養成・研修事業費	2,097,172	2,200,000
3)活動普及啓発事業費	302,311	300,000
2.管理費	827,542	800,000
3.分担金	102,000	110,000
4.予備費	0	50,000
小計	5,810,396	6,110,000
5.次年度繰越金	64,550	110,000
支出合計	5,874,946	6,220,000

(単位:円)

◇2011年 年間受信状況(2011年1月1日~12月31日)

総受信数 3,346件 (男 1,908件、女 1,438件)

1) 年代別、相談内容別内訳



2) 自殺志向件数

	念慮	危険	予告通告	実行中	計
男	232	15	1	0	248
女	253	13	0	0	266
計	485	28	1	0	514

3,346件のうち、自殺志向は全体の15%を占めている。
(男 12%、女 18%で女性の方が高い)

青森県民のための自殺予防いのちの電話

こころの苦しみを
お話しください

相談受け付け 12:00~21:00

0120-063-556

毎月1日はフリーダイヤル

こころの痛み、
話せる電話です。

自殺予防 いのちの電話

0120-738-556

◎毎月10日(木)24時間・無料です(※)

特定非営利活動法人あおもりのちの電話	発行日	2012年8月3日
〒036-8691 青森県弘前郵便局私書箱29号	発行人	石川 徹一
事務局 TEL 0172-38-4343	編集	広報委員会
FAX 0172-38-5355		

資金ボランティアとしてあなたのご支援を

あおもりのちの電話は、相談電話、相談員養成費、広報活動費、センター管理費等で、年間550万円が必要。皆様の温かいご理解とご支援で活動していますので、どうぞよろしくお願いたします。

☆正会員
(個人)年間 1万2千円

☆賛助会員
(個人)年間 A: 1万2千円 B: 1万円 C: 5千円 D: 3千円 (何口でも可)
(団体)年間 A: 10万円 B: 5万円 C: 3万円 D: 1万円 (何口でも可)

◇振込先
① 郵便振込み 02300-2-3761 特定非営利活動法人あおもりのちの電話
② みちのく銀行弘前営業部 (普)2009914 特定非営利活動法人あおもりのちの電話